各位

2026年11月13日

会　社　名　株　式　会　社　ラ　ク　ス
代 表 者 名　代表取締役社長　　中村　崇則
（コード番号：3923　東証プライム）
問い合わせ先　取締役　経営管理本部長　宮内　貴宏
（TEL　03-6683-3857）

2027年３月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年11月13日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2026年５月14日に開示した2027年３月期（2026年４月１日～2027年３月31日）の業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回予想（A）	59,700	20,500	20,500	25,200	71.16
今回修正予想（B）	59,200	22,000	22,000	26,300	74.27
増減額（B－A）	△500	1,500	1,500	1,100	
増減率（%）	△0.8%	7.3%	7.3%	4.4%	
（ご参考）前期実績（2026年３月期）	60,286	17,345	17,440	13,293	36.91

（注）当社は、2025年10月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。「１株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

また、2026年４月１日付けで連結子会社であった株式会社ラクスパートナーズの全株式を譲渡したことから、2027年３月期の連結業績予想にはIT人材事業の数値が含まれておりません。なお、クラウド事業のみでのオーガニックな前年比較では、売上高は前年同期比14.4%増と期初計画を下回る見込みである一方、セグメント利益は期初計画を上回り前年同期比37.3%増となる見通しであります。

２．修正の理由

売上高につきましては、当社連結子会社である株式会社ラクスライトクラウドが提供する「ブラストメール」において発生した不正アクセスおよび情報漏えいの影響を精査中ですが、当該サービスの提供を一時的に停止したことに加え、PHP の脆弱性への対応として一部サービスを予防的に停止したこと等、情報セキュリティ関連の対応状況を踏まえ、保守的に見直しを行いました。

なお、本開示日時点において、停止していた各サービスはすべて提供を再開しております。このたびの不正アクセスおよび一連のサービス停止により、お客様をはじめとする関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

一方、利益面につきましては、2026 年５月に公表した新中期経営計画に基づき、費用対効果を重視した生産性改善に向けた取り組みが順調に進捗しております。現時点で見込まれる、情報セキュリティ対応に係る追加費用を織り込んだうえでも、人件費をはじめとする各種費用が当初計画を下回る見込みとなったことから、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益の予想を上方修正いたします。

なお、2026 年８月 28 日付の「(開示事項の経過) 株式会社プラスアルファ・コンサルティングの株式追加取得（持分法適用関連会社化） の完了に関するお知らせ 」にて公表したとおり、同社株式の追加取得は完了しておりますが、同社に係る持分法による投資損益の計上は 2028 年３月期から開始することとなります。当該株式取得に伴う 2027 年３月期の連結業績への影響は軽微と見込んでおります。

また、2026 年 10 月 30 日付の「(開示事項の経過) 投資有価証券売却益（特別利益）の計上見込みに関するお知らせ 」にて公表したとおり、設定した投資有価証券の売却枠に基づく売却は実施いたしませんでした。今回の修正後の業績予想には、当該投資有価証券の売却に伴う特別利益を織り込んでおりません。純投資目的で保有する投資有価証券の今後の売却につきましては、個別銘柄の状況や市場環境等を踏まえ、適切に判断してまいります。

本件不正アクセスの影響については精査を継続しており、今後、業績に重要な影響を及ぼすことが判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

（注）業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は業績予想と異なる可能性があります。

以　上